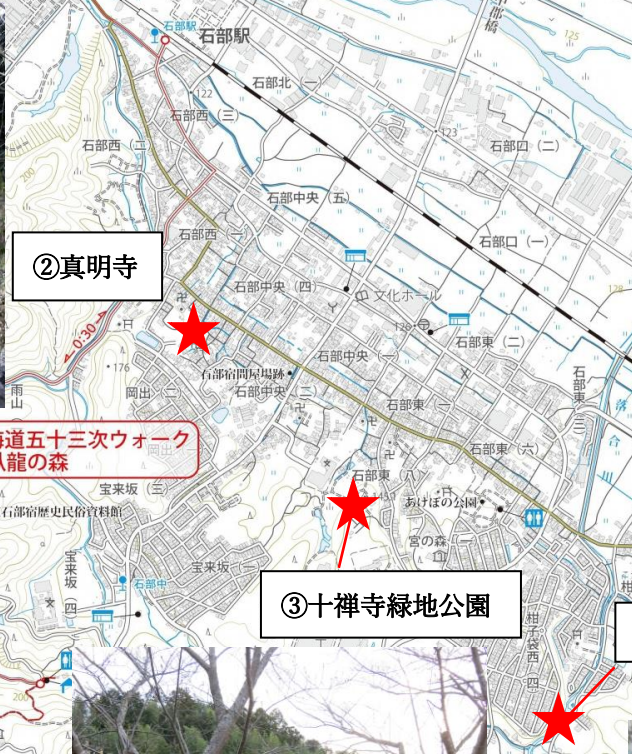




①正念寺
「いかめしき音や響（あられ）のひのき笠」
冬の厳しい寒さを詠んだ句。芭蕉の肖像が彫られた珍しい句碑です。
正念寺の敷地内には、これ以外にも著名な俳人の句碑が2点存在します。



②真明寺
「つつじいて其陰（そのかげ）に
干鰯（ひたら）さく女」
江戸時代に地元の俳人集団により建立された古い句碑。芭蕉が石部を訪れた際に素朴な日常風景を詠んだ句が刻まれています。

③十禅寺緑地公園
「松風の落葉か水の音涼し」
平成6年に旧石部町が建立した句碑。さわやかな自然の美しさを詠んだ句です。この句碑にも芭蕉の肖像が彫られています。



④ほほえみの水辺公園
「山路きて何やらゆかしすみれ草」
平成6年に旧甲西町が建立した句碑。京都から近江への旅路の自然の美しさを詠んだ句です。



⑨下田小学校付近
茶釜川水質浄化施設の傍ら
「道のべの木樅（むくげ）は
馬にくわれけり」
道端の花を馬がパクッと食べてしまった、そんな日常の一瞬を素朴に切り取った句。句碑に刻まれた文字は芭蕉の実際の書き文字を写したものです。

⑩甲西北汚水中継ポンプ場 敷地内
「春なれや名もなき山の薄霞（うすがすみ）」
奈良の吉野山ほどではないが、名もない山にもそれなりに霞がかかっている。伊賀から奈良への旅路で詠んだ句とされています。いつ誰が建てたものかは不明ですが、平成8年にポンプ場の建設が始まったところには句碑があったそうです。



⑨下田小学校付近
茶釜川水質浄化施設の傍ら



湖南省 芭蕉句碑マップ

かの有名な俳聖・松尾芭蕉。旅の中で東海道を通り、湖南省にも訪れていました。芭蕉が詠んだ俳句を石に彫った句碑が、湖南省には 10 か所あります。

